

大作戦シリーズ第4弾! 認め合い、支えあう「ふくしの心」を育てよう!

「みんなでふくし大作戦!」

詳細 社会福祉課 ☎32-6354 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> でみんなでふくし大作戦! 検索

「みんなでふくし大作戦!」はまちぐるみで福祉に取り組むことを目指します!

障がい者の就労支援を目的とした障がい者支援施設や雇用諸制度のほか、ボランティアや地域活動を紹介するパンフレット「絆」を作成しました。障がい者の自立支援と社会参加などのためにぜひご利用ください!!



●障がい者就労支援施設の紹介

障がいのある方が働いている施設やその施設で生産・販売している商品、除草・草刈りなどの軽作業の請負などについて紹介しています。商品やサービスのセールスポイントや施設での活動状況などの詳細を知ることができます。気になる商品や頼みたい作業がある方はぜひ施設を利用してください。障がい者の働く喜びと社会参加意欲の向上につなげましょう!

●ボランティア団体などの紹介

苫小牧市内のボランティア団体などを紹介しています。活動内容の詳細や活動している方の声、ボランティアの魅力について知ることができます。ボランティア活動に参加するきっかけにもなりますので、ぜひご覧ください!

地域福祉の取り組みに積極的に参加し、絆を深め、ふくしのこころの輪を広げていきましょう。意欲を持って頑張っている障がい者の皆さんに応えられるまち、苫小牧をみんなの手でつくりましょう!

▶▶パンフレット配布場所 社会福祉課(市役所1階2番窓口)、のぞみ・勇払出張所

とまチョップの大冒険

第3話 ふくし村に到着

作・まちなか再生主幹 ☎32)6062



CloseUp

クローズアップ

～インカレへのご招待～

第84回日本学生氷上競技選手権大会

詳細 スポーツ課 ☎34-7715

とき 平成24年1月6日(金)～9日(月) ところ ハイランドスポーツセンター 白鳥アリーナほか

1月6日(金)～9日(月)に苫小牧市内の各スケートリンクで、日本学生氷上競技選手権大会が開催されます。次代のトップアスリートたちの熱き戦いを、その目でご覧ください!

インカレってなに?

全日本学生選手権(Inter College)の通称です。さまざまな大学スポーツの選手権が全国で行われるなか、大正14年から続く氷上競技選手権大会は次の3種目で争われ、各大学が種目・総合優勝を目指します。

スピードスケート

500mから1万mまでの個人種目(5千、1万mは男子のみ)と、2千mリレー、チームパシュート(団体追い抜き)の団体種目が開催されます。見どころは、オリンピック競技として2006年のトリノ五輪から正式採用されたチームパシュート。1チーム3人が同時に滑走し相手とタイムを競う、チームの連携と戦略が試されるスピード感溢れる競技です。

フィギュアスケート

音楽に合わせてジャンプやステップなどを組み合わせながら滑走する種目で、国際基準に基づいた採点により順位が決まります。男女それぞれのシングルスケート(A～Cクラス)と、男女がペアで行うアイスダンス(選手権・準選手権クラス)が開催されます。銀板を舞う美しいスケートは必見です!

アイスホッケー

お馴染み「氷上の格闘技」アイスホッケーは男子のみの開催で、強豪約30校がトーナメント形式で頂点を目指します。ホッケーのまち・苫小牧が全国に輩出した選手たちが、故郷で火花を散らす大会となりそうです。地元からは、前回大会5位でシード権を持つ苫小牧駒澤大学の出場が予定されています。ぜひ、リンクで直接熱い声援を送りましょう!

インカレってどんな感じ?

今大会で8回目となる苫小牧インカレの出場経験者に、思い出や見どころを聞いてみました!



小林 智紀さん
第67回(平成7年)アイスホッケー出場大会4連覇

観客の声援が大きな力に

苫小牧インカレの時は大学4年生で、チームの4連覇もかかるまさに集大成の大会でした。私も含めメンバーの3分の2が苫小牧出身者で、地元開催のインカレにチーム全体が一丸となって、優勝することができました。決勝戦で超満員になった客席からの声援は本当に力になりました。今回も、皆さんで大会を盛り上げて欲しいですね。

歓迎の雰囲気が思い出に

他都市でのインカレに比べても施設が整っている印象がありました。商店街にのぼりが立ち、道行く人が声をかけてくれたりと、苫小牧の街ぐるみでの歓迎ムードを嬉しく感じました。インカレは母校の名誉をかけて戦う、大学スポーツ最大の目標となる大会です。その独特の雰囲気を、是非とも生で見て感じていただきたいと思います。



首藤 武洋さん
第40回(昭和43年)スピードスケート出場個人500m 3位

今回のインカレでは、全国から約100大学、1,000人の参加者が苫小牧を訪れます。「氷都とまこまい」として、おもてなしの心で歓迎し、一緒にインカレを盛り上げて行きましょう!

皆さんの来場をお待ちしております!